

# 想創奏

そうそうそう

No.46

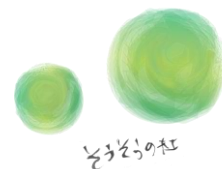


『蜃気楼の扉』 柴田絢音・作



そうそうの社

# 想そうそう創奏



## No.46 Contents

■平成最後の年に期すること。

荒川 輝男 …3

■就労移行プログラム

国本 英浩 …4

■昨年末に報告できなかった行事等をさかのぼって掲載します

・平成30年12月30日毎年恒例餅つき大会を行いました

…5

・平成30年12月28日そうそうの杜大忘年会

…6

・創奏一泊旅行

橋本 秀貴 …8

・平成30年12月伝 お楽しみ会

浅田 哲 …9

■げんげん移転について

…11

■城東校下ソフトボール連盟への参加

…12

■寄付にご協力いただきありがとうございます

…13

そうそうの杜 メルカリ事業部

## 杜のぞっかやさん



mercari



2

ぜひフォローをお願いいたします。現在物品が足りておりませんので、不用品急募しております。距離によってはお引き取りにも伺います。お気軽にお問い合わせください。

# 平成最後の年に期すること。

社会福祉法人そうそうの杜  
理事長 荒川 輝男

2019 年度が、スタートし早 1 か月が経過しようとしています。この間、いつもの年度初めよりも目まぐるしく時間が動いているように感じます。特に元号が代ることもあり更に忙しさに拍車をかけているように感じています。

今年は忙しい中で、4 年に一度の地方選挙、未曾有の 10 連休や大阪では G20 サミットも予定されているというスケジュールで民間も影響必至の中でやり繰りせざるを得ない。

業種柄休むことの難しい我々としては縁のない世界だと自分自身を慰めながら日々の支援を考えていかなければならないところに、働き方改革とのことで有給取得に関しても配慮が求められています。このように大きな社会の動きと共に平成 31 年度の始まりでもありました。まさに、スピードの速さについていけないくらいの時代の変化であると感じています。

先日テレビで、年をとると年月の過ぎ去るのが早く感じるようになるというテーマで、まさに自分自身がここ 10 数年来感じていることに対して面白い答えが示されていました。

それは、日頃の生活の中での感動（トキメキ）が少なくなる事が最大の原因ということでした。成程なあと思うのは、近年テレビを見ても思いますが同じような事象でも若いころだったら単純に笑ったり、感動したりしていたが、この頃は同じような場面に対しても笑うことも少なくなってきたしなんで可笑しいのかなと考えている自分がいるのも事実です。

しかしながら嘆いてばかりではいけないので、事業運営については新しいテーマを設けて、積極的に情報を先取りし、より良い支援の枠組みを構築していくこと。利用者の目線に立った支援を意識していくこと等で自分自身の若さを保つために感動する日々を過ごしていきたいと思っているところです。

今年度の事業についてはホームページの事業計画を参照していただくこととし、方向性としては、地域の福祉に向けた事業展開を目指し、新しい息吹を入れながら法人を地域に根付いていくことが大きな目標です。

これは、地域の障害のある人たちだけでなく、何らかの支援を必要とする人々から、社会福祉法人としての役割を求められ支援することで、結果的に障害があってもその人の希望する地域で住み続けるようになります。究極的には我々福祉関係者の支援だけを必要とするのではなく地域の中で地域の人を見守りの中でも自分の力で生きていけることにつながる事が目標です。

このような観点から、大阪市城東区内の 16 校下のうちの法人本部を置いている城東小学校下で、鳴野地域を中心とした取り組みに積極的に参画し、状況に応じては社会福祉法人としての役割を担いながら実験的な取り組みを展開していかなければならないことを令和元年のスタートとしていきたいと決意する次第です。



# 就労移行プログラム

今福事業所

サービス管理責任者 国本 英浩

昨年10月より就労移行支援の利用者を対象とした新規プログラムを取り入れました。

就労移行支援とは簡単に説明すると一般企業を目指すためのトレーニングを行う場所と考えてもらうと分かりやすいかと思います。

新規プログラムとして「スキルアップ研修」・「SST」・「パソコン」・「就労準備支援プログラム」と取り入れました

スキルアップ研修（毎週月曜日）

・個別の目標を立て、各自課題に取り組む時間に充てたり、一人一人「自分のカタログ」を作成することで、自己理解を促し各自の気づきが生まれることで自己理解を深めるプログラムとして活用している

SST ソーシャルスキル・トレーニング（毎週水曜日）

・コミュニケーションの必要性を感じてもらう場面として取り組んでもらっています。

ロールプレイを行い「良いところを見つける、探す、伝える」ことを繰り返し行うことで身につける。

就労準備支援プログラム（毎週金曜日）

・就職に向けて必要な知識を、座学を基本としながらグループワークなどを用いて学習する時間としています。また、他部署のスタッフによる講義も取り入れています。

パソコン

・ワードやエクセルの検定試験を受けることを目的として始めてましたが、今までパソコンを触ったことのない人も多く、基礎からの練習を取り入れてます。パソコンの楽しさを知ってもらう機会として、年賀状やカレンダー作成を行いました

・31年度は具体的な実習に向けてプログラムの内容や、内部、外部での実習に力を入れていきます。



平成30年12月30日

## 毎年恒例 餅つき大会を行いました。



今回も前回と同じ鳴野商店街の中で行いましたが、昨年とは変わって周囲には『鳴野あ、うんの杜ビル』、『杜の shokudo』、『杜のこうさてん』、『杜のくまさん』、『杜のおかしやさん』と、『そうそうの杜』に囲まれた場所での開催となり景色がガラッと変貌を遂げました。

そうそうの杜の年末といえば餅つき、と鳴野地域の方々に認識していただける良い機会になったのではないかと感じております。

今回は、地域の方につきたてのお餅を販売することとなったので、餅つきに参加された方々は、アルコール消毒、手袋着用と、衛生面に気を付けて取り組んでおられました。つきたてのお餅、という事で地域にお住まいの方からの反響もよく、売れ行きは好調でした。

とても気温が低く身体が動きにくい季節ではありましたが、餅つきで身体をたくさん動かして温まってきたのか、餅つき大会に参加

されている皆さんの表情はとても良く、本当に色々な方の笑顔であふれた現場となりました。

お餅ができあがった後、その場にいた方全員でぜんざいを食べたのですが、自分たちで丹精を込めて作り、たくさんの真心がこもったお餅は、普段食べているお餅よりも格段に張りがあり、食感が違っていただけに感じました。どう違うのか？と聞かれれば、「もちもちしており口で踊っていた。あんことの相性も抜群でとても美味しかったです。」と笑顔で答えられる程でした。

やはり大勢で雑談しながら囲む食卓はにぎやかであり、普段はあまり接点がなく、行事でしか出会わない人同士が楽しそうに関わりあっている姿が印象的でした。

今後も次世代に渡るまでつなげていきたい行事の一つでもあり、参加した人全員がお正月を感じることでできる手段のひとつであると確信しています。

平成30年12月28日

# そうそうの杜 大忘年会

場所：城東憩いの家

時間：12：00 - 15：30



約 200 名の人が集まり忘年会を行いました。各事業所から集まるので、事業所間での交流もあり、まずは昼食を食べながら思い思いの話で花を咲かせていました。

2018年のスライドショーを作成し、皆さんと一緒に思い出を振り返り、掛け合いを楽しみました。

催しでは、一五一会部による生演奏で自然に皆さんが手拍子から始まり、一緒に歌う人もいて、アンコールが湧きあがるほど忘年会を大いに盛り上げてくれ、日頃の練習の成果を発揮してくれました。

毎年、豪華賞品を懸けてゲーム大会を行っています。今回は、パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」を行い、ルールは分かりやすく、皆さんすぐに「ボッチャ」を楽しんでいました。

いざ、やってみると奥が深く、誰もが楽しめるスポーツだと思います。そうそうの杜は、何事も真剣勝負です！！勝ちにこだわり、仲

よしごっこは一切いたしません。事業所対抗で行いましたが、競技者は真剣な眼差しで緊張感もありながら、応援する側もドキドキしながらも大きな声で応援していてすごい熱を感じました。豪華賞品・プライドに懸けて熱戦が繰り広げられて、子供から大人まで皆さんが勝ち負けに「こだわる」からこそ本気で挑むことができ、そこから皆さんの色々な表情やアクションを見ることもできるので、日頃とは違う刺激や雰囲気を楽しむことができました。







忘年会のメインイベント表彰式です。毎年、表彰式では理事長賞 1 名・各事業所より 1 名ずつ (1 番輝いていた人・頑張っていた人) 選出させていただき表彰をさせてもらっています。そして、今回はサプライズで特別賞を 2 名選出させていただき、表彰をさせてもらいました。目標として、この賞をもらう為に頑張っている人もいと聞くので、選出側もとても重みを感じております。一人ひとり名前が読み上げられる中で、独特の緊張感と空気がこの時は流れています。いざ、呼ばれると照れながら出てくる人もいれば堂々とした出で立ちに人もいて様々です。表彰内容を読み上げているときの一人ひとりの表情は様々で、思い思いがある中でとても印象的

でした。表彰が終わると、緊張が解れたのかザワザワ・・・もありつつ全体的に良い雰囲気でした。

忘年会が終わり、1 年が終わると思うと寂しい気持ちになったり、また、新しい 1 年が始まると思うとワクワクするような気持ちになったり、何か新しいことにチャレンジしよう！今までの事も継続できるようにしていこう！！など毎年のように思っている今日この頃です・・・。

これからも皆さんと一緒に本気で楽しめる行事・イベントを企画できたらと思っています。ご協力の程よろしくお願い致します。



# 創奏一泊旅行

創奏

サービス管理責任者 橋本 秀貴

昨年の11月29日（木）～30日（金）に、利用者9名、スタッフ3名の計12名で淡路島に行ってきました。

従来、創奏の旅行は他の就労事業所と共同で行ってきたのですが、創奏が平成30年7月に就労継続支援B型から、生活介護に事業変更したのをきっかけに、一泊旅行についても創奏単独での企画に変更しました。

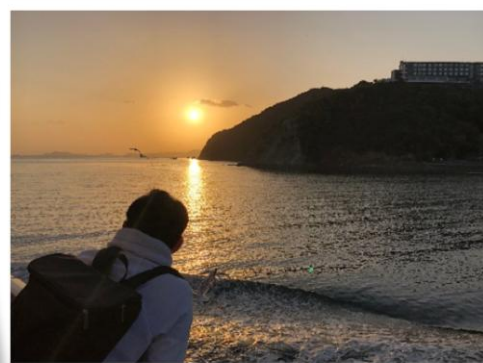
1日目は道の駅あわじにて昼食。その後、たこせんべいの里に寄った後、渦潮クルーズに乗船しています。渦潮の迫力に加え、かもめの餌やりも体験でき、みなさんに喜んでもらえたと思います。

宿泊場所は南淡路国民休暇村。海鮮バイキングの夕食の後、建物内の施設で天体観測。その後、施設内の温泉に入っています。男性、女性ともほぼ貸し切り状態で、ゆったりとできました。

2日目は朝食バイキングの後、イングランドの丘に行っています。そこで昼食のバーベキューを食べています。食事に関しては、かなり満足してもらえたのではないのでしょうか。

旅行全体を通して、少人数ということもあってゆったりとでき、個々人にあったペースに近いもので過ごせたというのは良かった点だと感じています。

逆に気になった点ですが、おみやげ選びに費やす時間が多かったところです。おみやげを買うこと自体、楽しみのひとつとしてかまわないのですが、それ以上に楽しいと感じてもらえることの提供。またどのようにして、利用者に対して楽しさを伝えていくのか。それが今後の課題であると考えています。





# 平成 30 年 12 月 伝 お楽しみ会

児童発達支援・放課後等デイサービス 伝  
サービス管理責任者 浅田 哲

2018 年のお楽しみ会は移転後初めての開催でしたが、体調不良などで例年より参加人数が少なくなりどうなることかと不安でした。しかし、いざ始まると予想以上に皆で楽しむことができ、スタッフからも良いできだったという意見が多く出ました。今までと違う事は、移転後で環境が違う事、お昼ご飯

の時間を今までよりも長めに設定したこと、ゲームの種類を少なくして、一つのゲームの時間を多くしたことなどです。

時間に余裕ができ、保護者の皆さんを巻き込んだゲームができましたが、皆さん熱中することができて楽しかったと言って頂きました。



最初の宝探しゲームで見つけたお手玉とお菓子を交換している所です。



飛び入り参加で元気いっぱいカゴを背負って走ってくれています。皆さん、一生懸命です。



おやつのチョコレートファウンテンです  
どれを選ぶか皆さん迷っていました♪



お昼ごはんのサンドウィッチです。  
パンがおいしいと好評で急いでパン  
を買いに走りました。



おいしそうにおやつのでゼリーを食べてます  
とてもいい表情です。  
人数が少なくゼリーが余ったのでおかわりを  
しているこども達もいました。



最後のプレゼントの交換です。今年からプ  
レゼント交換という形になりましたがなん  
とも微笑ましい感じになりました。

2019 年も保護者の方にはご迷惑をおかけ  
しますが、プレゼント交換をさせて頂きたい  
なと思っていますのでなにとぞ宜しくお願い  
致します。

参加人数が少なかったことで、予想外に  
良かったなと思ったことは、はじまりの会が  
終わってから全員で輪っかになり、保護者の  
皆さんも含めて一人一人の感想を聞いたこ  
とです。普段ならバタバタしておりスタッフ  
の挨拶で終わるところが参加者全員の感想  
を聞いたことは、とても有意義だったと思  
います。



# げんげん移転について

げんげんが12月1日より蒲生3丁目より鳴野東3丁目に移転した。場所は以前の本部で城東小学校の前にある。移転により一番変わった事は日中活動の幅が広がったことだと思われる。いつも午前中、朝礼終わりで散歩に行く。公園が東西南北に多数あり、散歩のコースが増えた事が大きい。げんげんのメンバーさんは外出するのが好きな方が多く、散歩コースが増えた事により今日はここの公園に行こうとかあっちの公園に行ってポッチャをしようと言ってきて散歩が楽しくなった。ちなみに今年の目標はポッチャの大会でげんげんが優勝する事である。いつもこういう大会ではげんげんが最下位争いをする。今年こそは優勝しようとスタッフとメンバーさん必死のパッチで練習している所である。期待して下さい。

また移転により以前の蒲生周辺でもアルミ缶を集めている方々がいらっしゃる。その関係性を崩さずに集めて頂いているのがありがたい。

移転によりメンバーさんの戸惑いを心配していた。最初はあちこちとトイレやお風呂など確認しているメンバーさんもおられたが、今ではそんなこともなくいい表情で過ごして下さる。フロアでは柱が多くぶつかる心配もあり、クッション材で補強をして家族の方に怪我の心配を少しでも減らしていこうとあれこれ工夫している。ソファの位置や昼食時の食べる位置なども工夫して動線に物がなにか、ぶつからないようにしている。

フロアでの様子はコンパクトになったことによりテーブルを囲んで遊んだり、輪になってボール遊び中心で盛り上がっている。

今後の課題として2階の有効活用ができていない所がある。歩けるメンバーさんが昼食時に上がって使う程度で2階での日中活動がほとんどできていない。2階は休める場にしていきたいが、まだまだ出来ていない。スタッフやメンバーさんが考えてみんながみんな楽しく過ごせるようにしていき日中活動を充実していきたい。



# 城東校下ソフトボール連盟への参加



城東校下ソフトボール連盟への参加をするために、チームを作りました。

地域活動協議会城東校下への参加をしているにあたり、会長からの依頼で始まった、そんな中何気ない気持ちもあり始めてみたのだが、あまりにも真剣な取り組みを行っており、勢いやプレーのすごさに驚き参加したのが昨年の9月からである。

初試合では、みんながど素人の中野球経験者がいた程度でありながらも2点を取ることが出来たがあっという間に10点以上取られた試合を皮切りに、非常に厳しい試合が続くが、出席者が根気よく続けることが出来た。新しい年が始まり心機一転勝つ事を目標にして、挑んでいくことにする。

成績：9/23(日)3対18、10/14(日)5対16、

10/28(日)2対38、11/18(日)ダブルヘッダーで2対37、1対19、12/16(日)2対42と相手の選手が揃ってくると手も足も出ないという状態でした。

そして、新たなシーズンが始まり第一試合を終えています。点数についてはあまり変わっていませんが、内容的には何とか試合になりだしたな！という手ごたえを感じていきます。

そして、みんなのチームワークを上げるためにユニフォームを作る事を決めました。デザインも少し変更することもあります。そうそうの杜っぽいと思えるものを考えましたので、イメージを掲載しています。実際に出来上がったらまた掲載しますので応援も併せてよろしくお願いします。





# 寄付にご協力いただきありがとうございます

社会福祉法人そうそうの杜では、当法人の理念や事業、目的に賛同される方、事業活動へのご支援をいただける方に寄付をお願いしています。寄付をしていただいた皆様には機関紙「想創奏」をお送りします。

寄付金について、従来は、当法人の理念や事業、目的や事業活動にご支援をいただいた方々に賛助会費と一般寄付という形で寄付をいただいておりますが、このたび賛助会は実質的な活動を伴っていませんでしたので廃止させていただきました。

そのため今後は、一般寄付という形で統一させていただくことにしました。

寄付の方法は、従来と同じ郵便振替口座に御振込をお願いします。

今後ともご支援、ご協力いただきますように、法人として努力して参りますのでよろしくお願いいたします。

ゆうちょ銀行 口座番号：00940-5-185986

振込先（加入名）：そうそうの杜

（平成30年8月31日～平成30年10月18日にご支援頂いた方）

(株) あかり／(株) 大森工務店 大森昭彦／(株) 田中止鉄工所／(株) 山元紙包装社／(合) BaseOne 野本 綾子／NPO法人 オリーブランド・mana／荒川 輝男／飯田 靖子／池田 勉／稲岡 了三／井上 博司／今福地域活動協議会／浦野 美智子／浦野 安晴／面高 雅紀／金原 真夕／河本 芙美子／国本光子／倉川 晴子／河野 弘／古賀 妙子／佐藤 友子／嶋本 八千代／清水薬局／社会福祉法人 治栄会 わかまつ園／城東区社会福祉施設連絡会／摺本 章一／すみれ共同作業所／滝 晶子／田中 多佳子／谷 晴海／谷本 利雄／谷本（魚平）／徳岡 信／(特非) ラルゲット理事長 西尾寿士／(特非) 奏海の杜／原田てるの／兵藤 崇彦／福井社会保険労務士事務所／福田 兼明／武智 保博／松野税理士公認会計士事務所 松野剛史／水本 貴子／三宅 克英／村田デンタルラボラトリー／村津 和雄／綿谷 陽子／森 貴宏／森 統一／山脇賢治／渡邊 清美／渡邊 サダ子

その他、地域の方々にアルミ缶・牛乳パック等、様々な物品の寄付をいただいておりますことを心より感謝申し上げます。いつも本当にありがとうございます。

## 編集後記

20歳のころ、B型事業所勤務とグループホームの世話人をしたのが、私にとって初めての福祉の仕事でした。とても楽しく充実した毎日でしたが、その中でも忘れられない出来事は、グループホームで高齢の利用者のご家族が、いつもこちらが恐縮するほど、「この子をお願いします」と頭を下げておられたことです。利用者の人生の年月を考えれば、私は若輩者であり、こちらが頭を下げこそすれ、ご家族に下げていただくなんてとんでもないと思っておりましたが、あれから20年近くが経過し、知的障害ある息子が産まれてから、あの時のご家族のお気持ちが痛いほど胸に染みます。私自身、息子より先に旅立つことになったならば、四方八方にでも頭を下げて、息子をお願いしたいという気持ちになります。若かりし頃、「いつか、ご家族が頭を下げなくとも、心から安心してもらえるようにしたい」と思っておりましたが、今もずっと、その思いが私の大きな原点であり、願いでもあります。平成から令和を迎え、いつしか、親が思う心配が杞憂で済むような時代になってほしいものです。

北橋

### ■ 法人本部

城東区鳴野東3-2-26 Tel/06-6965-7171 Fax/06-6167-2622

### ■ 地域生活支援センターあ・うん 相談支援事業

Tel/06-6965-7171 Fax/06-6167-2622

### ■ 伝 児童発達支援・放課後等デイサービス

Tel/06-6955-8070

### ■ 北部地域センター（大阪市障がい者就業・生活支援センター）

Tel/06-6955-9921 Fax/06-6167-2622

### ■ 杜のShokudo 就労継続支援B型

Tel/06-6955-8080 Fax/06-6167-2622

### ■ とことこっと 居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・訪問介護

城東区中央1-6-28 Tel/06-6167-7530 Fax/06-6955-8826

### ■ 庵 生活介護

城東区中央1-6-23 Tel/06-6935-0909

### ■ げんげん 生活介護

城東区鳴野東3-18-5 Tel/06-6180-9670

### ■ 創奏 生活介護

城東区中央1-7-27 Tel/06-6935-3794

### ■ Kawasemi 杜のおかしやさん 就労継続支援A型

城東区中央1-6-29 Tel/06-6935-1111 Fax/06-6935-1911

### ■ 座座 就労継続支援B型

城東区鳴野西5-13-6 Tel/06-4258-6013

### ■ つむぎ館 就労継続支援B型

城東区鳴野東3-2-26 Tel/06-6180-6820

### ■ 今福事業所 就労移行支援・就労継続支援B型

城東区今福南1-2-24 Tel/06-6933-0737

### ■ いま福の家 地域密着型通所介護

城東区今福南4-15-33 Tel/06-6180-7399

### ■ 添 短期入所

城東区鳴野東3-2-5 Tel/06-6167-5395

### ■ 杜のこうさてん（大阪市つどいの広場事業）

城東区鳴野東3-3-3 Tel・Fax/06-6961-5505

### ■ 杜のざっかやさん 就労継続支援B型

城東区鳴野東3-14-18

